

い けだ

Ikeda

★平成22年第4回定例会・

第3・4回臨時会

2～3p

★質疑あれこれ

4～5p

★一般質問

6～9p

★きらり・議員研修・編集後記

10p

議会だより

12月定例会 No.139

平成23年2月1日

発行：岐阜県池田町議会



2011年 池田町消防出初式



平成22年度一般会計
歳入・歳出予算総額

76億5,300万円

<歳入・歳出予算に2億2,108万円を追加>

歳入

(単位：万円)

科	目	補	正	額
分担金および負担金				165
国庫支出金				6,007
県支出金				2,171
寄付金				151
諸収入				524
町債				13,090
計				22,108

歳入の主なもの（補正分）

◆障害者自立支援給付事業	1,062万円
◆私立保育園運営費負担金	1,478万円
◆池田中学校南舎耐震補強工事	3,294万円
◆省エネ推進事業振興補助金	250万円
◆子育て支援対策臨時特例交付金	156万円
◆保育所緊急整備事業補助金	234万円
◆ぎふ清流国体準備振興補助金	200万円

歳出

(単位：万円)

科	目	補	正	額
議	会費			8
総	務費			884
民	生費			2,723
衛	生費			△129
農	林水産費			△99
土	木費			16,034
教	育費			5,982
公	債費			△128
諸	支出金			90
予	備費			△3,257
計				22,108

歳出の主なもの（補正分）

◆障害者自立支援給付事業	2,124万円
◆園児数の変動による運営費	3,318万円
◆公共下水道事業繰出金	△212万円
◆道の駅用地費	1億4,418万円
◆池田中学校耐震補強工事請負費	5,417万円

訴えの提起について

町営住宅の明渡し及び滞納家賃の支払いを求める訴え2件を岐阜地方裁判所に提起する原案を全会一致で可決した。

【請求の趣旨】

- (1) 被告は、町営住宅を明け渡すこと。
- (2) 被告は、町営住宅を明け渡すまでの滞納家賃及びこれに対する延滞金を支払うこと。
- (3) 訴訟費用は、被告の負担とすること。

※尚、弁護士を訴訟代理人と定め、判決の結果により、必要がある場合は上訴する。

第3回 臨時会

11月18日

平成22年度一般会計補正予算 可決

債務負担行為補正及び地方債補正により、1億2,850万円減額し、歳入歳出それぞれ74億3,204万円とした。

道の駅「池田温泉」地域振興施設建築工事請負契約締結

契約先/株式会社 河村綜建 契約金額/1億1,319万円



工事現場全景（1月11日現在）

第4回 臨時会

11月29日

給与・手当に関する 3条例の改正を可決

人事院勧告にもとづいて

・町長・教育長・議員の期末手当の改正

12月分として現行2.15ヶ月を2.05ヶ月に引き下げた。

・職員の給与と手当の改正

6月、12月分として期末、勤勉手当を現行4.15ヶ月から3.95ヶ月に引き下げた。

給与については定年延長に向けて、特に55歳以上の職員について重点的に引き下げた。

《TPP交渉参加に反対する意見書の提出》(TPP…環太平洋戦略的経済連携協定)

TPPを締結すれば、地域農業生産力は衰退し、農業所得が補償されても輸入の増大は止まらず、やがて地域農業は崩壊する等の理由により、TPP交渉参加に反対する意見書を全会一致で、内閣総理大臣、外務大臣などへ提出することを採択した。

質疑 あれこれ

12月議会に上程された議案の中から主な質疑、賛成・反対の討論が繰り広げられたものを要約してお知らせします。

◆総務建設産業委員会◆

問 道の駅の出店者がいまだに決まっていない。いかにも遅い。いつになったら決めるのか。出店者審査会をいつ開くのか。また現時点の出店希望者数は。

答 再度くわしい申請書を提出してもらい、できれば年内に審査会をと思う

が、日程は決めていない。出店希望者数は12です。

問 道の駅と温泉をつなぐエレベーターと歩道橋が図面に書き込まれていないが、時期がずれるのか。予算的に問題があるのか。

答 道の駅がオープンして、車や人の動きを見定め、今後の実績を見てからになる。

問 大津谷で地元の方々がさくら23本・もみじ24本植えられたが、町の計画はあるのか。

答 池田町の春の桜はいいが秋が弱い。霞間ヶ溪にももみじがあるが、大津谷も桜ともみじの街道になればと思っている。町も苗等で支援したい。

問 補正予算の、山頂道路（林道 池田明神線）の柵



霞間ヶ溪、秋のもみじもすばらしい！
大津谷にももみじがあるといい

はどう補修するのか。

答 防護柵の壊れている所をガードレールにする。間伐材の柵は順次、鉄製

のガードレールに変えて行く。

問 役場の照明にLEDを設置するとして県から250万円補助が出ているが？

答 役場の1階2階で、344本LEDに取り替えた。

問 新聞でも大きく報道された、池田温泉新館の天井板落下の事故の原因は、施工業者が速やかに直してくれたが、工費は町が全部支払うのか。



池田温泉新館の大浴場の天井板。落下部分はすぐ補修された。

答 ケイ酸カルシウム板は、よく使われていた建材で、湿気とか不具合が重なり落ちた。工事費はまだ出ていないが、施工業者の負担分もあると考える。結果は報告する。

問 温泉新館の東、擁壁の水抜きパイプから通路へ水がチヨロチヨロ出ている。構造的にも景観からも良くない。

答 専門業者も入れ、調査し対応する。

◆ 民生文教委員会 ◆

問 保育園の定員について、転入や転出で園児数は増減するが、定員を超えることはあるのか。

答 建設定員を超えることはできないが、年度ごとに状況に応じて定員を増減させている。



温知保育園全景

問 保育料について誕生月との関係はどうか。

答 保育料は、誕生月に関係なく、4月1日現在の年齢で決定される。

問 池田中学校南舎耐震補強工事請負費の、歳入と歳出の差は何か。

答 既決予算との関係で差が出た。

問 今回耐震補強工事請負費を補正して、いつ施工するのか。

答 23年夏休み40日間で集中的に行い、予算を繰越して、10月、11月には完成したい。

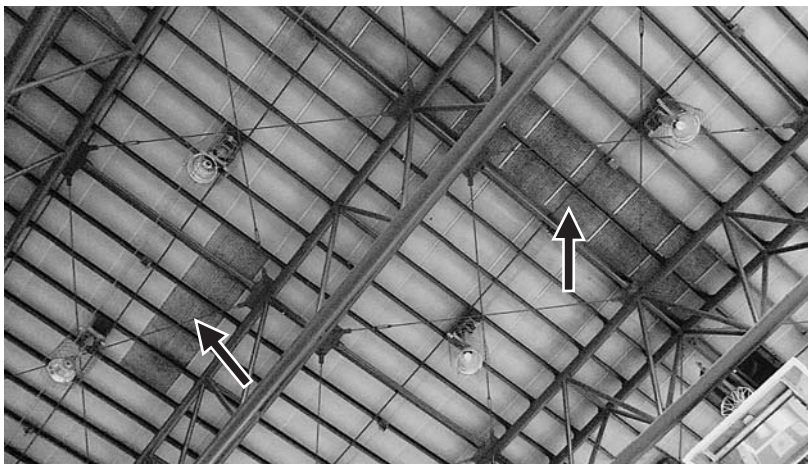
問 八幡小学校体育館天井板落下の状況と補修対応はどうか。

答 22年7月に学校から報告

を受け現地調査をした。原因はトタン屋根からの雨漏りで、天井板に雨水が浸透して、落下したと考えられる。根本的に屋根材の補修、防水塗装の必要が考えられるので、23年度に予算計上したい。幸いケガ人はなかった。



池田中学校南舎耐震補強工事



八幡小学校体育館天井板落下状況（矢印の部分）

池田山の治山の現状は



窪田弘子 議員



池田の森 治山のため、ここも広葉樹を植え、本物の森に戻したらどうか。

池田山の保水力は低下し、近年の異常気象に、平成14年・20年のような土砂流出の大災害がまた起きないかと心配だ。より健全な山にと誰もが願うが、維持管理の現状は。

町長

町の4割が池田山の森林。その半分が人工林で大半がヒノキ。国策に沿って植え、50年後には切って収入が得られる筈だった。ところが外材が入ってくるし、後継者難。木はなかなか売れない、作業道も高価でできず木を出すのも難しい。

間伐は5〜10年ごとにするべきなのだが、国の予算が少なく、年16〜20ha。町の人工林は808haあり、とても追いつかない。今まで切り捨て間伐だったが、土石流の原因にもなるので、これからは作業道を作り、利用間伐していく方向だ。

高い所に平成5年100haの池田の森ができ、上品なナッツバキが2000本植えられ、広い石の公園・駐車場がある。山の保水力・治山は考えられなかったのか。この場所に広葉樹を植えて本当の森にしようではないか。

町長

当時、県の指定をうけ、観光・休養の場として、サラソウジュ（ハナツツバキ）を植えたが、これからは新たな植栽をしていく必要がある。

絵手紙の活用を

養老鉄道無料駐車場の効果は絶大

町民の作品

を、福祉に使ったらどうか。低コストでみんなに喜んでもらえる。

町長

検討したい。



ほのぼのとした絵手紙、福祉のおたよりに使ったら？

町長

今3駅で134台の無料駐車場があるが、北池野の東側にさらに52台分増やす。本郷駅の南は検討する。

池田町3駅の無料駐車場は平日7日間で、3日以上の利用車116台。大垣までの定期は1年で通勤14万円、通学7万円もする。そんな利用客増のため無料駐車場を増やされた。また特に混んでいる本郷駅に、南の幹線道路から入れる無料駐車場を。

町長

池田町民の利用も多い北神戸・揖斐も無料駐車場をつくるよう働きかけたらどうか。沿線一丸とならないと。

協議会があるたび話しているが、今後も粘り強く協力を要請していく。

町長

無料駐車場の看板の整備と、「鉄道利用者に限る」と「端から順に行儀よく」を付け加えられたい。

看板は整備する。



竹中芳弘 議員

池田公園野球場にスコアボードや外野の芝生化など整備を

オープンング試合は昭和58年4月、年間9000人近くが野球場を利用する。近隣市町の野球場には、スコアボード、バックスクリーンを備えた球場が多くあり、電光掲示板を備えた球場もめずらしくない。対外試合も多いが、設備する考えはないか。

町長

大野町、垂井町の野球場は国体会場となり県から補助金を受けて整備している。大きな費用が、かかるのと、維持管理が出来るか、という話もある。

野球場として使っているグラウンドは、ほとんど外野は芝生にしている。暑さ対策、環境、球場のレベルアップに、必要と考えるがどうか。

町長

町内保育園に採用している鳥取方式の芝生化が考えられる。少年団員の方などで、植えてもらい、維持管理しても

られれば考えられる。

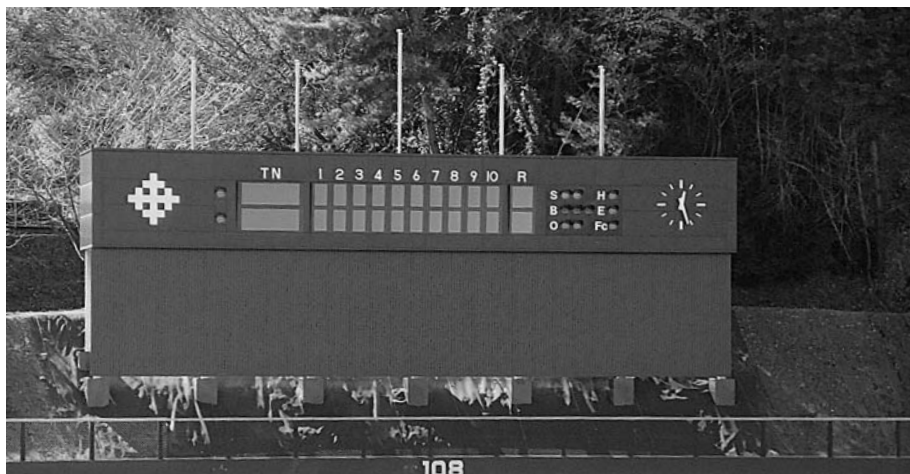
オープン以来27年間グラウンドの改修が行われていない。水はけも悪く土がかたいし、表面がでこぼこだ。土質改良すべきだと思うがどうか。

町長

砂も用意しており、利用者がきちんと整備して使ってほしい。総合的に、やり替えなければいけないと思うが、相当な費用と、使用料の見直しが必要になる。

町長

ソフトボール場西の広場を、補助グラウンドとして整備してはどうか。子供や家族の人が遊びに来られる。植栽して、全体的には公園を考えている。



バックスクリーンを兼ねたスコアボード（垂井町・朝倉公園野球場）



池田公園野球場 手狭なダッグアウト



森嶋和明 議員

交通弱者に安全な道路を

将来の池田町を背負ってくれる子どもたちの安全確保として、温知小学校南の通学路の改良を早急に図りたい。

町長

J A池田支店西の歩道の整備を進められるようJ Aの既存施設の移設等、23年度着工予定で調査設計費を上げた。また、学校側の歩道の改良をするための図面づくりを進めたい。

「トミダヤ池田店」の北で民家の間にある町道は、道路の拡幅が約20m未実施である。ここは巾90cmの暗渠水路の上



狭い歩道（JA西、校庭南）



「トミダヤ池田店」北通路

が道として使われている。転倒災害も発生している。早急に対策を図りたい。

町長

道路の拡幅は問題があるが、隣接U字溝に蓋を設け少しでも巾を確保すべく進めたい。

町道池野31号線、東西寺南東の水路への転落事故の発生あり。この水路は、豪雨出水時は道路まで水があふれ、水路や道路の境が全くわからない。



「東西寺」南東水路道路

い状況となり大変危険である。転落防止策を早急に図られたい。

交差点の事故防止対策の強化を

町長

この場所の下流には、橋があり非常に危険な部分もある。防護柵を設置します。

町長

庁舎や中央公民館への自転車の利用者は大変多くなり、以前にも質問があった。鉄パイプ等でガードをし、きちんと区切りができ、整然と並べられる施設を十分検討をしてみたい。

町長

カラー舗装は、特によくわかる対策ということで、効果が出ておりますので、今年度から計画的に取り入れ進めてゆきたい。

中央公民館の前が、乱雑な置き方の自転車に占拠されている。景観を乱すことのないスマートな施設を望む。



悲惨な事故例



野網義一 議員

交通安全対策の充実！ 池田山進入路表示を

池田町は県下一の交通事故発生率という不名誉な記録だ。交差点を示す十字やT字マークが薄れて見えづらくなっているので修繕を。
交通事故が多く発生し信号が付けられない交差点にはカラー舗装を。

町長

人命に関わる問題なので予算の枠を多くとりたい。薄れている箇所は順次補修します。カラー舗装化も進めたい。

夜間交差点がわかりにくいところが多い、周辺のガードレールや支柱その他の標識のポール、電柱等に反射テープを貼り明確に。

町長

NTTの電柱等管理者と協議し新年度対応したい。

池田町の観光の目玉である池田山の入り口の表示を。

町長

池田山への案内は、新館の東側の壁や駐車場を利用し、わかりやすく表示します。



カラー舗装化が望まれる交差点（上八幡地内）

農業・環境を破壊する TPPに反対の表明を！

TPP（環太平洋戦略経済連携協定）に参加すると関税が撤廃され、大規模経営の北海道でさえ農業や酪農が壊滅的な打撃を受け、地域が崩壊すると、経済界も含め全道上げて反対している。池田町もほとんど耕作放棄地になる可

地元キャラクターをつくり 池田町の積極的PRを



清流国体のマスコットキャラクターのミナモは子供たちに大変人気がある。多くの市町で地元キャラクターが話題になっている。池田町も制作してPRしてはどうか。

可能性があり、また、食の安全面から考えても大変不安だ。

町長

相当な影響が出るのではと危惧している。国に対してTPPに参加しないよう要請します。

候補として、①ハリヨを町の魚に指定しマスコットをつくる。②お茶をテーマにする。③23年夏オープンする道の駅「池田温泉」は、片山市場にあり、小栗判官と照手姫の伝説にも登場する、照手姫をテーマにしてもいいのでは。
池田町をPRする盆踊りを普及するのの一考だ。

町長

ハリヨの指定は関係者と協議し決めたい。地元キャラクターについては道の駅完成時に検討したい。
池田町の歌の歌詞は大変いいのでイベントの際に親しみのもてる踊りとして普及できればと期待している。



片山市場で買い物をした照手姫（物語より）



最近、毎月のように中央公民館ホールロビーでコンサートを行っている「文化プロデュースSEINO」。その代表を務め、自らもメゾ・ソプラノ歌手である石田香里さん（六之井）にインタビューです。



1. このような活動を始めようとしたきっかけは？

平成21年度に町で実施した、文化庁補助事業「町を元気にする文化プロデューサー養成講座」を受講した事がきっかけです。ここで仲間と出会い、皆の「文化の力でまちを元気にしたい」という思いで団体を発足しました。

2. 活動を始めるにあたって、不安はありましたか？

もちろんありました。講座は受けたものの、いざ実践となると何をしたいのか戸惑うことばかり。でも、皆で一つずつ話し合っていくうちに、様々なアイデアが出



てきて、このメンバーなら頑張れる、という気持ちになりました。

3. 今まで活動を続けてきて、どんな苦勞がありましたか？また、嬉しかったことは？

資金0円からロビーでコンサートを、と始め、アーティストのボランティア出演と来場者からの募金をたよりに、ほぼ毎月続けることができました。「文化とは」とか「高い志とは」など、皆で熱く議論しながら続けてきたこと全てが苦勞であり、その苦勞が成果として実ることが喜びです。特に、来場者や出演者が、笑顔でお帰りになる姿を見た時、それが何より嬉しいですね。

4. これからどのようなことを目指していきますか？

町民自らがその望む文化を考え、発信し、そして享受できるようになればいいな、と思っています。不況で人々の心がすさむ現代こそ、笑顔と感動を生む「文化」を大切に、人と人との繋がりを失わない、心豊かな地域社会を育てていきたいですね。

また、一緒に文化事業を創り上げていく仲間を募集中です。気軽に声をかけて下さい。
(野網義一)

神戸町・池田町議会議員合同研修会



11月19日、神戸町役場で両町議員合同研修会を開催した。講師に岐阜国道事務所長 沓掛敏夫氏を招き、「広域圏域のまちづくりにおける道路の役割」について話を聞いた。道路建設により、変化する人と物の流れが更なる交流の促進を図り、地域づくりの足がかりになるという内容であった。

岐阜関ヶ原線の整備や東海環状自動車道の西回りルートが延長されるが、観光地へのアクセスの向上、物流の所要時間短縮、緊急医療ネットワークの強化など期待される。またこの地域における経済効果についても知識を深めることが出来た。

編集後記

町長選挙が行われた。結果は岡崎氏の圧勝で3選。6年前、合併しないと池田町はすぐに破綻するといわれたが、貯金は増やし、借金は減らした。議会も定数減や会議出席に伴う費用弁償の廃止、経費節減に協力し町民のみなさんの要望実現に努力してきた。

国勢調査の人口が発表された。池田町は西濃地域では大垣市も人口減少する中で輪之内に次いで2番目の人口増加となった。議会も一丸となり引き続き町民のみなさんと共に少しでも住みやすいまちづくりに取り組みます。
(野網義一)